

琵琶湖のベントスの世界

ベントス(=底生生物)とは、水域の底質に生息している生き物のことです。なにをエサとするのか、底質が砂地か泥地かなど、ベントスはそれぞれの好む生息環境を選んで生活しています。そのため、底質を採取してそこに生息しているベントスの種類や数を調べることで、その地点の底質の様子を垣間見ることが出来ます。

なかなか見られない地味な生き物たちですが、魚類のエサとなったり、底質の有機物を分解したりと、食物連鎖を考える際にも欠かせない存在なのです。



琵琶湖の底質(↑)をふるいにかけてベントスを探す

この調査実習・学習会では、琵琶湖のベントスを調査して、直接は見ることでできない琵琶湖の底層環境を調べます。近年は底層の溶存酸素濃度が低下する傾向が見られてベントス相に変化が見られたり、地球温暖化と底層の貧酸素化との関係が指摘されたりと、琵琶湖の環境を調べる上でベントスは重要な位置を占めています。古い歴史を持ち、底層は一年中約 8℃の冷水に保たれているという琵琶湖で、知られざるベントスの世界を明らかにしてみましょう。

Lake Biwa Citizens College. 2009

| 2009年9月5日(土) | |
|--------------|---|
| 13:00 ~ | 集合、受付など |
| 14:00 ~ | 学習会『水辺の生き物から環境を調べる』 1. 琵琶湖・・・採取されると思われるベントスの特徴・生態、見分け方のコツ 2. 河川・・・水質や川底の生息環境と水生昆虫、DVD 上映「川の水生生物」 3. 海・・・大阪湾の底質汚染とベントスとの関係、汚染指標種とは？ |
| 17:00 ~ | 夕食準備、入浴など |
| 19:00 ~ | 夕食、交流会 朝日漁業会館にて宿泊 |
| 2009年9月6日(日) | |
| 7:00 ~ | 琵琶湖調査実習 ベントス採取、自動計測器を使った水質測定・透明度測定、竹生島のカワウ観察 |
| 11:00 ~ | 休憩、昼食 |
| 13:00 ~ | 琵琶湖のベントスの同定 採取されたベントスの分類と計測、グループ発表、まとめ |
| 15:00 ~ | 解散 |

参加費 一般 ¥5,000 学生 ¥2,500
(実習参加費、宿泊費、5日夕食~6日昼食代を含みます。)

申込み 琵琶湖市民大学事務局(ひょうご環境科学研究所内)

先着 30名 FAX 078-801-7453 E-Mail biwako@hyogokankyo-lab.com
レクリエーション保険加入と乗船名簿の作成のため、お名前、ご住所、電話番号をお知らせください。個人情報以外の用途に使用しません。

主催 琵琶湖市民大学 <http://www.hyogokankyo-lab.com/biwako/>
神戸市灘区将軍通4丁目3-15-101 ひょうご環境科学研究所内
TEL/FAX 078-801-7453

この学習会は、(財)リバーフロント整備センターの「川に学ぶ」助成金を受けて実施します。